

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

事業名	一般国道1号 <small>りっとうみなくち</small> 栗東水口道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：滋賀県湖南市石部 至：滋賀県栗東市上砥山	延長	4.3km		
事業概要					
<p>一般国道1号は、東京都中央区から滋賀県を経て大阪府大阪市までの東西を結ぶ主要幹線道路であり、滋賀県内においては甲賀市、湖南市、栗東市、草津市、大津市の湖南地域の産業・経済・生活を支える重要な役割を果たしている。</p> <p>栗東水口道路は、一般国道1号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び名神高速道路へのアクセス向上による物流の効率化等を目的に計画された道路である。</p>					
H元年度事業化		H元年度都市計画決定 (H-年度変更)		H7年度用地着手	
				H13年度工事着手	
全体事業費		約430億円		事業進捗率	81%
				供用済延長	-
計画交通量		38,100台/日			
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	1.7		総費用 (残事業)/(事業全体) 137/458億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 801/801億円
	(残事業)	5.8			
		事業費 : 114/435億円		走行時間短縮便益 : 700/700億円	
		維持管理費 : 23/23億円		走行経費減少便益 : 80/80億円	
				交通事故減少便益 : 20/20億円	
感度分析の結果					
【事業全体】交通量		: B/C=1.6~1.9(交通量 ±10%)		【残事業】交通量 : B/C=5.3~6.4(交通量 ±10%)	
事業費		: B/C=1.7~1.8(事業費 ±10%)		事業費 : B/C=5.4~6.4(事業費 ±10%)	
事業期間		: B/C=1.6~1.9(事業期間 ±20%)		事業期間 : B/C=5.6~5.9(事業期間 ±20%)	
事業の効果等					
交通混雑の緩和					
<ul style="list-style-type: none"> 一般国道1号の交通量は増加しており、依然として交通容量を超過している。整備により交通混雑の緩和が期待できる。 					
交通安全の向上					
<ul style="list-style-type: none"> 一般国道1号の死傷事故率は、滋賀県全体より高く、渋滞に起因する追突事故が6割を越えており、整備により交通の分散が図れ、安全性の向上が期待できる。 					
地域の活性化					
<ul style="list-style-type: none"> 沿線では製造品出荷額が増加しており、名神高速道路へのアクセス性向上により物流の効率化が図れ、更なる地域経済の活性化が期待される。 名神高速道路IC~工業団地(水口工業団地)の所要時間が短縮。(28分 10分) 					
主要な観光地へのアクセス向上					
<ul style="list-style-type: none"> 沿線へのアクセス性向上により、観光客の増加が見込まれる。 (滋賀県希望が丘文化公園:観光入込客数:66.9万人/年) 					
日常活動圏中心都市へのアクセス向上					
<ul style="list-style-type: none"> 湖南市~栗東市の所要時間が短縮。(29分 19分) 					
沿道環境の改善					
<ul style="list-style-type: none"> 現道の並行区間では騒音レベルが要請限度を超過(栗東市上鉤:夜間73dB) 					
関係する地方公共団体等の意見					
地域から頂いた主な意見等					
<ul style="list-style-type: none"> 地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会(H6.7設立、甲賀市長、湖南市長、栗東市長)より早期整備の要望を受けている。 					
滋賀県知事の意見:					
<p>一般国道1号栗東水口道路については、対応方針(原案)で【事業継続】とされており、事業効果の早期発現に向けてさらなる整備促進をお願いしたい。</p> <p>地元も交通混雑、交通事故等の課題解消のため、当該事業の早期完成を強く望んでおります。</p> <p>なお、一層の事業推進にあたって必要な予算の確保とともに、徹底したコスト縮減に取り組んで頂きたい。</p>					

